

自主創造

2021年7月30日

第4号

校長 根路銘 敢

学校教育目標

自ら学び、心豊かに
たくましく国際社会
を生きる生徒の育成
く頭・心・体を鍛える

感動、そして成長の夏に

夏の強い日差しに照らされた木々の緑が、鮮やかに、そして、とても眩しく感じられます。これから、さらに厳しい暑い日が続きます。皆様、コロナ感染症対策とともに、熱中症にはくれぐれもお気を付けてください。

さて、終業式で、生徒に話しました校長式辞を以下に紹介いたします。

明日から待ちに待った夏休みです。夏休みは、「ちょっとひと休みをする機会」「学習の振り返りをする機会」「生活の振り返りをする機会」

「自分の将来のことをじっくり考える機会」にして欲しいと思います。

「ちょっとひと休みをする機会」というのは、自分のペースで生活できることが多くなるということです。夏休みだからこそ、「早く寝て、早起きし、しっかりと朝ご飯を食べて、心と体のリズムを安定させ、脳が発育するための基礎力をつけて欲しいと思います。」

「学習の振り返りをする機会」とは、4月から学習した教科書の内容を読み返

しても良いと思います。また、これまでの問題を解くなど、1学期の復習を夏休み中にしましょう。

「生活の振り返りをする機会」とは、自分自身の生活の振り返りです。4月から、「時間を大切にされたか」「挨拶はできたか」「物を大切にされたか」「他の人の気持ちを大切にされたか」など、自分に問いかけてみてください。自らに問いかけることで、これらの人生をたくましく生き抜いていくための「心の力」を身につけるきっかけとなります。

「自分の将来のことをじっくり考える機会」とは、自分が将来、就きたい仕事について考えることです。自分は将来、どのような職業に就きたいのか。自分の夢の実現のためには、どのような学校に行き、どのような勉強をすればいいのか、そのようなことを考えてみてください。

それから、「東京2020オリンピック」が21日から開催されました。ぜひ、熱い戦いを、そのドラマを、感じ取ってほしいなと思います。また、アスリートのインタビューを意識して聞いてみてください。一番努力した自分より周りの人たちに感謝するコメントが多いことに気づくと思います。スポーツの持つパワーを、明日からの元気や勇氣に、活力に変えてくれたらと思います。

2021年度、第1回英語技能検定試験において、準1級に3名の生徒が合格しました。おめでとうございます。

英検準1級合格

九州・全国大会へ

本校では、2年連続準1級合格者が出ており、他にも7名の2級合格者が出ております。

の派遣が決まりましたので紹介いたします。

【水泳】増田明菜アユシーさん(3年) 女子自由形400M 800M

【空手】宮城美穂さん(3年)・當山奏穂さん(3年)・大泊心寧さん(3年) 女子団体形

【陸上】寺崎翔大さん(1年) 1年男子100M

【卓球】男子団体

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

7月に行われた県大会(水泳・空手・陸上・卓球)で、優秀な成績を残し、沖縄県代表として、九州大会・全国大会へ

G I G Aスクールスタート

7月9日、G I G Aスクールオープンセレモニーが、全学年で行われました。贈呈式では、校長先生のあいさつで、これからの社会の変化に対応できる人材育成等についての話があり、その後、生徒会副会長の比嘉ほのかさんへタブレットが贈呈されました。生徒代表でタブレットを受け取った比嘉ほのかさんからは、「楽しみにしていたタブレットがようやく手元に届きました。一昔前まで、わからないことは図書館まで行き、たくさんの本の中から調べなければなりませんでしたが、しかし今の時代では、電子機器ですぐに調べたりすることができます。新しい教材として取り入れられることで集中力が上がりいつもとは一味違った授業を受けられると思いますワクワクしています。私たちの学校生活にとって大切なタブレットを取り扱いに注意して、様々な場面で活用できるようにしましょう。」というあいさつがありました。その後、全校生徒が各教室で担任からタブレットを受け取り、実際に活用が

